

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 金子 裕昭
編集人 新井 智

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地2
(群馬県勤労福祉センター2F)
TEL 027-263-0555
FAX 027-261-0549
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2014年4月号
No.226

中小労組春闘決起集会 底上げ底支え、格差是正を実現しよう!



連合群馬に集う中小労組が一丸となって今春闘に取り組みため、3月20日、前橋市内にて中小労組春闘決起集会を開催し、春闘情勢を確認するとともに、中小労組代表者からの決意表明と、世論喚起のためのアピールウォークを行いました。

中小労組代表アピール

中小企業は人財こそ最大の財産

八木工業労働組合 真下執行委員長



現在、社会的には景気が良くなりはじめ、企業業績は良くなってきていると言われていますが、我々中小企業では、その恩恵は全く感じられず業績向上に結び

付いていないのが現状です。

労働組合は、会社とは「違う見方」「違う方向」から、少しでも会社を良くするための提案を行う組織だと考えており、役割の1つとして「従業員の士気」を高め、「生活を守る」ために「賃上げ交渉」があると思っています。中小企業は人財こそが最大の財産であり人財の確保なくして中小企業の発展はないことも強く訴える必要があると思います。

本日、中小企業の仲間の皆様と心合わせができましたので、皆様のパワーをもらって「強い意志」で春闘を闘っていきたく思います。

一つの大きな波がうねり出した

連合群馬 櫻井副会長

3月12日に大手先行労組が春闘の山場を迎え妥結をしました。すべての労組が納得いく結果ではありませんが、一つの大きな波がうねり出したと思います。しかしながら、中小労組の賃上げ無くして日本経済の発展はありません。これから中小は、春闘本番を迎えますが、力を合わせて賃金の上昇、底上げを実現するためがんばっていきたく思いますので、皆様のご協力をお願いします。



連合本部からの春闘情勢報告

月例賃金の引き上げへこだわりと自信を!

連合 労働条件・中小労働対策局 松本局長



今春闘、第1先行(大手)組合の結果は、要求組合数、回答引き出し組合数、回答額ともに過去にない伸びがあり、順調なスタートを切れたと捉えています。これらを現在交渉中、またはこれから取り組まれる中小の交渉へ波及させなければいけません。

すでに集約・妥結した先行組合には、グループ・地協のリーダとして支援強化に回っていただき、連合群馬の産別・地協が一体となって取り組んでいただきたい。

今春闘は、昨年の方労使会議から始まり、政府からの積極的な経済団体への要請など、労使間を取り巻く外部環境はこれまでと違うものです。今回、月例賃金の引き上げにこだわった労使交渉での結果は、労使の話し合いで出されたものです。業界・業種によって収益の問題や企業の課題、働く側の問題が山積しますが、月例賃金の引き上げへこだわりと自信をもって全体が一丸となり取り組んでいただきたい。この集大成が2015・2016春闘へつながる大きな転換点となるよう2014闘争を全体で作っていただきたい。

2014トータルライフアップ情報発信中!

最新情報と詳細は、
連合群馬のホームページから
バナーをクリック

